

平成28年度 当初予算のあらまし



【予算の性格】

アフター新幹線を踏まえ
個性際立つ交流拠点都市を築く 重点戦略予算

【予算規模】

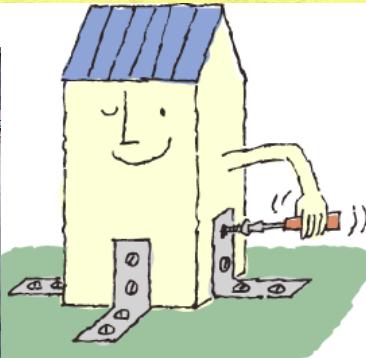
一般会計 1,723億5,000万円

特別会計 1,027億2,035万円

企業会計 621億2,905万7千円

合 計 3,371億9,940万7千円 (2.0%増)

・既存建築物耐震改修促進費 64,290千円



木造戸建て住宅の耐震化を促進するため、
耐震診断の補助率や限度額を引き上げるなど、
助成制度を拡充

・城北市民運動公園整備事業費 3,408,100千円

金沢プール（内観イメージ）



屋内プール(H29.3)開設

屋内広場実施設計に着手



（外観イメージ）

・近江町市場商店街 市民の利用促進支援事業費
1,000千円



新幹線開業後の近江町市場の課題について、市と商店街が連携し、改善策を検討

・家庭ごみ有料化制度にかかる説明会開催費
2,400千円



まちづくりミーティングや、全町会等を対象とした説明会を開催

・次期廃棄物埋立場建設事業費

1,137,584千円



埋立地整備工事を本格化

・金沢マラソン開催費

90,000千円



本市の新たな個性と位置付けるスポーツの祭典として、
10月23日に第2回大会を開催

・認知症地域支援推進員配置費 **99,600千円**

すべての日常生活圏域に推進員を専任で配置

・認知症初期集中支援推進費 **2,500千円**

初期集中支援チームを中核市で初めて設置



・年金生活者等支援臨時福祉給付金
(国制度) **1,520,800千円**

【対象者】

低所得の高齢者向け給付金 (42,000人)

低所得の障害・遺族基礎年金受給者向け
給付金 (6,000人)

賃金引き上げの恩恵の及びにくい低所得の高齢者への支援等のため、
1人当たり30,000円を支給

・夜間急病診療所移転整備事業費

11,000千円



小児医療の広域運営も見据え、老朽化している大手町
夜間急病診療所の駅西福祉健康センターへの移転整備
に向けた実施設計に着手

・泉小学校・泉中学校建設事業費

3,054,700千円



年度末の完成に向けて、校舎や体育館の建設工事を本格化

・長土壌青少年交流センター（仮称）
整備事業費 50,300千円



長土壌交流館を改築整備するための実施設計に着手

・防災情報システム基本計画策定費 5,000千円



第二庁舎の実施設計に合わせ、危機管理センターに導入する
防災情報システムの基本計画を策定

・高機能消防通信指令費

193,940千円



かほく市、津幡町、内灘町の2市2町で共同運用する高機能消防指令システムの機能強化を図るため、システムの一括更新に着手

・インターナショナルブランドホテル事業化促進費

7,500千円



駅西広場周辺への誘致に向けて、公募型プロポーザルを実施

・建築文化拠点施設整備事業費 **107,612千円**



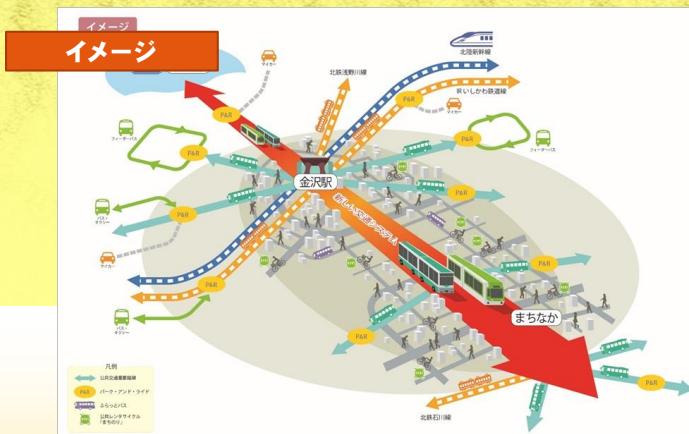
本市の質の高い建築文化を国内外に発信する拠点施設の整備に向けて、実施設計に着手

・石川中央都市圏ビジョン推進費 **2,700千円**



- ・夜間急病診療所の移転整備
- ・中央都市圏の大学連携
- ・広域観光ツアーの企画
- ・河北潟農産物ブランド化
- ・高機能消防システムの整備
- ・災害時相互応援協定の強化
- など

・新しい交通システム検討調査費 15,000千円



金沢のまちに適応した新しい交通システムの導入に
向けて、機種やルートの選定に必要な調査を実施

・文化の人づくり基金新規積立金 500,000千円



「金沢市における文化の人づくりの推進に関する条例」の制定に
合わせ、その具現化に向けて、技と芸の人づくり基金を改編し、
「文化の人づくり基金」を創設

・第二庁舎整備事業費

92,000千円



本庁舎周辺施設の再編整備を目指し、
第二庁舎建設に向けた実施設計に着手

・金沢美術工芸大学移転整備事業費

6,000千円

現況写真



金沢大学工学部跡地への移転整備に向けた
基本構想を策定

